

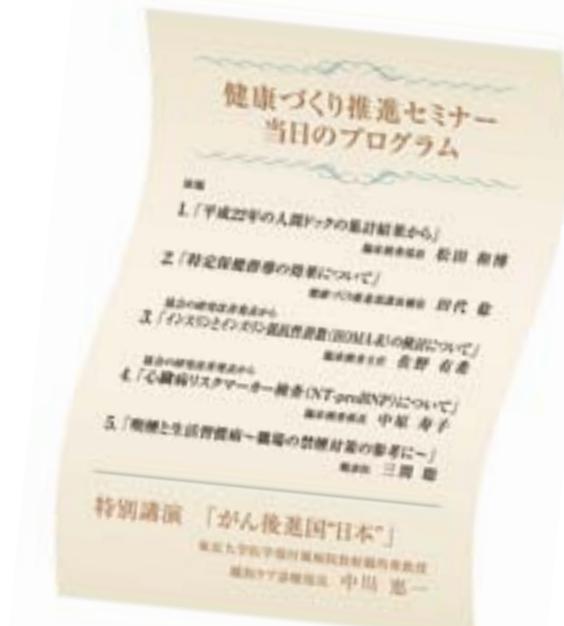


# 平成22年度 健康づくり 推進セミナー

参加者95名

Digest  
プラス アンケート結果

医学協会の渉外部門（業務部・健康づくり推進部）では、健康に関する医学的な疫学調査によって、新しい知見が次々と発表されるため、それらの情報をいち早くキャッチし、お客様にお伝えするべく、日々努力しています。その知識を生かし、「健康づくりのナビゲーター」たるべく、諸事業を提案、事業所や保険者などのお客様から信頼をいただけるように努め、「選ばれ続ける医学協会」をめざしています。



当会の渉外部門では、毎年、人間ドックや健康診断をご利用いただいている事業所と健康保険組合の代表者や担当者など、当会のお客さまをお招きし、「健康づくり推進セミナー」を開催しています。今回は95名の方々からご参加いただきました。

このセミナーの内容は、新潟県内外から著名な講師をお招きして、時々の関心事を主題に、タイムリーな情報を伝えするとともに、当会の医師、職員の研究の成果や実績をご報告しています。

また、積極的な質疑などを通じて、参加されるみなさまからご意見やご指導、アドバイスをいただく機会にもなっています。

今年度は当会が『がん検診企業アクション』に参加したことから、東京大学医学部付属病院放射線科准教授の中川恵一先生をお迎えして行われました。当日のプログラムにつきましては、上記の通りです。

今回は、セミナー開催中に東北関東大震災があり、途中3回ほど中断しましたが、参加されたみなさまのご協力により、大きな混乱もなく、プログラムの最後まで実施することができました。

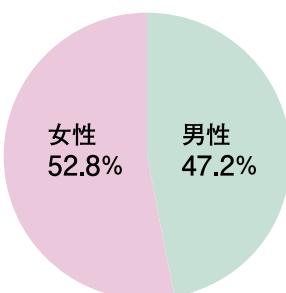
開催会場ホテルイタリア軒のシャンデリアがシャラン、シャランと揺れる音で、忘れられない、記憶に残るセミナーとなりました。



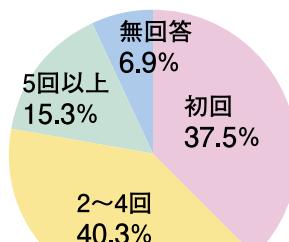


## 平成22年度健康づくり推進セミナー・アンケート結果

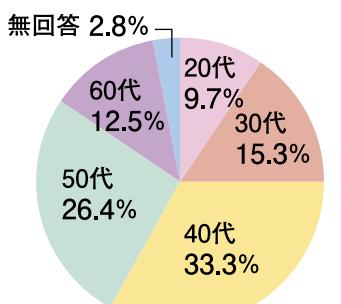
1. セミナー男女割合



2. セミナー参加回数

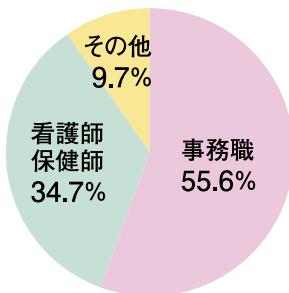


3. 年齢構成

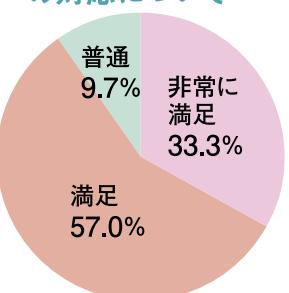


出席者95名／回答者72名(回答率75.7%)

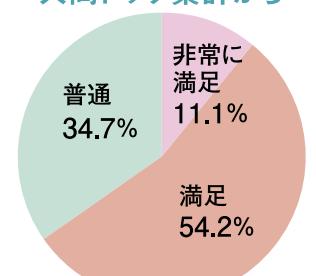
4. 職種



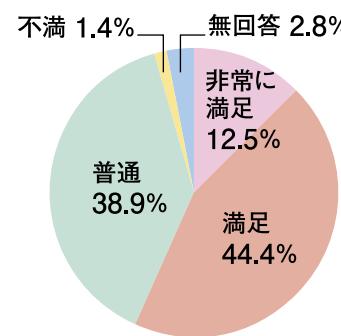
5. 受付等、当会スタッフの対応について



6. 平成22年度の当会人間ドック集計から



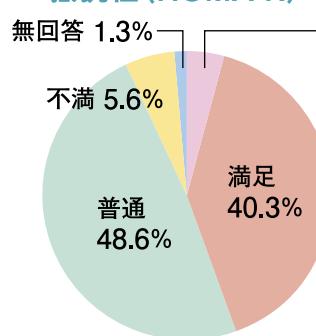
7. 特定保健指導の効果について



### ご意見

- 保健指導の実施者と未実施者の、その後の状況比較結果を見て、大きく効果を上げている保健指導を、より多くの人に受けてもらう重要性を感じました。
- わかりやすく説明していただき参考になりました。良かったです。

8. インスリンとインスリン抵抗性(HOMA-R)の検討について



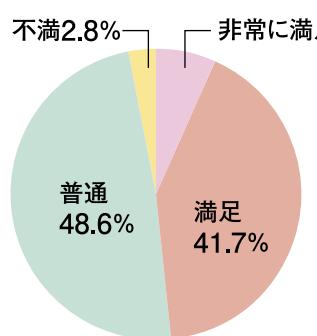
検討について

非常に満足 4.2%

### ご意見

- 専門的すぎて難しかったので、もう少しおわかりやすくくださいて解説してほしかったです。

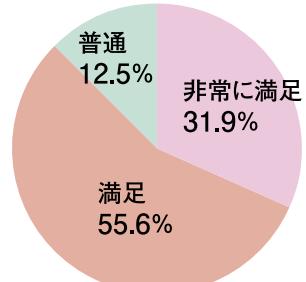
9. 心臓病リスクマーカー検査(NT-proBNP)について



### ご意見

- 発表時間が短いせいもあり、説明が早い上、専門的でわかりづらかったです。また、経済性との検証もしてほしかった。

10. 喫煙と生活習慣病～職場の禁煙対策の参考に～について



### ご意見

### 満足度 87.5%

- 今はタバコはやめましたが、これから的生活の参考になりました。
- 三間先生のお話、大変有意義で貴重な時間でした。ありがとうございました。

11. 今後、セミナーで取り上げてほしいテーマは

### メンタルヘルス …36件

- 生活習慣病 …19件
- 糖尿病 ……19件
- 栄養・食生活 …14件
- 運動 ……13件
- たばこ ……9件
- アルコール…9件
- 歯の健康…7件
- メタボリック…6件
- がん ……5件
- 心臓病 ……4件
- その他…3件

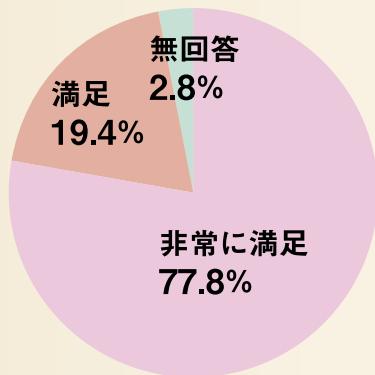
12. その他、お気づきの点など

- かなりの地震でしたので、どこで発生し、新潟は震度いくつなのか、アナウンスしてもらいたかった。
- 各自で地震の情報を調べるしかなく、震度によっては会社に安否確認しなければならないため、緊急時の対応がちょっと物足りないと思いました。

# 特別講演 Special lecture

## 中川 恵一先生の「がん後進国“日本”」

アンケート結果で、**97.2%**の参加者に、**満足**のご回答をいただきました!!



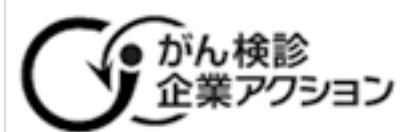
### ご意見

- 国は、検診精度の確立を急ぐ必要があり、がんについてはPRの徹底化が急務と感じました。
- 高レベルの話がわかりやすく、理解できました。今まで参加した中で3本の指に入りました。
- 新しい情報を得ることができ、興味深く聞くことができました。
- がんについての知識が、自分で思っていたよりも知らなかつたり、認識違いの部分があつて、やはり正しい知識を得ることが重要なのだと思いました。
- 話がとてもわかりやすく、最後まで興味深く聞くことができました。
- 勉強になりました。大変有意義で、まったく知らなかつことを学習しました。
- がんは、長寿社会の問題との認識を新たにしました。
- 大変わかりやすく、とてもためになりました。貴重な情報が勉強になりました。
- 興味深く、聞きやすい講義でした。資料すべての講演が聞きたかった。



がんは日本の「国民病」。がんを防ぐのは、「がん検診」。

現在は603の企業・団体が参加しています。



<http://www.gankenshin50.go.jp/>

医学協会は、  
がん検診  
企業アクションに  
参加しています。

がん検診企業アクションは、企業・団体のがん検診受診率を2011年までに

**50%超**をめざす  
国家プロジェクトです。

がんは、早期発見・早期治療こそが最良の解決法です。  
社員と家族の安心安全、ひいては企業の経営基盤をより確かなものにするためにも、連携パートナーとして、ともに「がん検診受診促進」を推進していきましょう。

企業にとって、がんになる人財の損失リスクは無視できない深刻な問題です。

医学協会の、女性職員の乳がん検診受診率は

**71.1%**  
で、目標値を超えています。

こちらの冊子は、株東京法規出版の  
許可をいただいて、転載しています。